

# Makuhari's Memory

## 59名の仲間との出会いに感謝

コロナ禍を経て、他自治体の取り組みの様子やインバウンドの最新状況を学びたいと、令和6年1月15日から19日まで「観光戦略の実践」研修を受講しました。

アカデミー到着後、手にした名簿に「代表幹事」とあり、寄稿依頼まで受け胃が痛くなりましたが、他の受講生の様子も寄稿文で伝えようと思い5日間過ごしました。

講師陣は各分野の最前線で活躍されている方々で、まさに学びたいと思っていたことを講義いただき、大変貴重な時間となりました。グループ演習の際、「講義の〇〇の部分が特に参考になった」など話題となり、得た知識はすぐに演習の資料作成に活用しました。

「役所は、観光振興に取り組む必要があるのか」「これまで実施してきた事業を止めるためにはどうしたら良いか」という受講生から講師への問いから、自治体規模や観光入込客数の数字に関わらず、悩みながらも日々業務に向き合っている受講生は、みんな仲間だと実感しました。

限られた時間で伝えたいことを伝えきる力、演習に臨む積極的な姿勢、分かりやすく説明しやすい資

料作成、情報収集のスピードなど、課題演習では仲間の能力の高さに触れ、講師からだけではなく仲間からも大きな学びを得ることができました。自分の転機と言える研修となりました。

最後になりますが、講師の皆様、アカデミーの皆様、ご協力いただいた受講生の皆様、応援してくれた職場の皆様、そして、家族に感謝しています。

ありがとうございました。



### 上野 幸子

岩手県一関市  
商工労働部観光物産課主査  
〈受講研修科目〉  
観光戦略の実践  
第37期第1組（令和5年度）